

議会だより



あさぎり町議会だよりは
ホームページでもご覧頂けます。

～“まち”の動きがよく分かる！～



親子で門松づくり



通年議会
第6回～第7回会議

年頭のごあいさつ	2
第6回～第7回審議内容	3～5
一般質問	6～14
議員活動報告	17～19



年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年は、気象変動が由来と思われる気象災害の激甚化や南海トラフ地震をはじめとする巨大地震への備えを強く感じさせられた年ではなかったでしょうか。

また、少子高齢化・人口減少もなかなか歯止めがかからず、将来への不安が募るばかりと思われます。しかし、このような歴史的転換期にあつて、その流れに身を任せては町の将来もありません。町民の皆様と力を合わせ、行動を起こす時が来ていると思います。

議場も移転し2年目を迎える事となりました。「開かれた議会」として町民の皆様を議会にお迎えし、意見交換を始めております。

今年はより多くの皆様と語り合い、あさぎり町発展のお知恵をいただければ幸いです。申し込みは議会事務局にお願いいたします。

本年が町民の皆様にとりまして、良い年となりますようお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。

令和七年一月吉日

あさぎり町議会 議長 小見田 和行

第6回会議（10月15日開催）

全議案
全会一致で
可決

1. テレワーク拠点整備第2期工事請負 契約の締結について

契約の相手方 株式会社勇工務店
契約金額 8,954万円

2. 専決処分

歳入歳出それぞれ700万8千円を追加し
総額130億4,458万2千円とする。

主なもの

衆議院議員総選挙 700万8千円

第7回会議（12月10～13日開催）

全議案
全会一致で
可決

12月定例会は、12月10日から13日までの日程で開催された。一般質問では、9人の議員が登壇し市政の課題を質した。（質問内容はP10～P20）

令和6年度の一般会計・各特別会計の補正予算、条例の一部改正など、条例5件、補正予算7件契約3件、人事1件を慎重に審議、すべて、全会一致で原案のとおり可決・承認した。

議案第29号 一般会計補正予算（第6号）

歳入・歳出それぞれ
2億6,179万円を追加し **総額133億637万2千円**

主なもの

旧須恵庁舎別館の改修事業費5,850万円、飼料の価格高騰や牛肉の消費低迷などの影響を受ける町内126戸の農家を支援するための畜産経営継続支援金3,500万円など

審議内容の抜粋

○一般会計補正予算

問

繰越明許費に計上された各事業の繰越理由は何か。

財政課長

旧須恵庁舎別館改修工事は、地元関係者や住民の皆さんとの協議に時間を要したため。

デジタル政策審議監

マイナンバーに関するシステム改修は、毎年7月に国から情報が公開され、翌年の6月までに改修を終えることになっていて、4月に改修を開始しても間に合わないため。

企画政策課長

テレワーク施設改修工事は、屋根の防水工事の追加なども重なったため。

建設課長

歩道整備事業は、前年度工事分が用地取得等に時間を要し、繰越としており、水田地帯のため稲刈り後に着手せざるを得なかったため。

問

畜産経営継続支援金は畜産農家だけに限定するものか。

農林振興課長

畜産に限らず他の農業者にとっても資材代の高騰など、全体に絡む話だと考えている。これから寒くなる時期の燃油の高騰など、必要性は考えられると思う。

問

施設園芸農家の冬場の燃油費、他にも資材費や肥料代など、耕種農家も厳しい経営を強いられている。最低賃金は引き上げられたけれども、農家や商工業者にとって、経費の上昇に見合う価格転嫁ができていない現状があるので、今後追加の経済対策もお願いしたい。

農林振興課長

畜産農家に限らず、耕種農家、施設園芸農家の状況を注視しながら必要であれば対応していきたい。

審議内容の抜粋

問

上球磨消防組合の採用予定人員の増員の理由と今回の補正予算に計上しなければならなかった理由は何か。

総務課長

上球磨消防組合と人吉下球磨消防組合の分署の整備計画を見越しての増員と聞いている。また、新規採用の職員は4月から消防学校に入校予定であり、被服費の準備をしなければならないので補正予算に計上している。

問

これからも定員管理の事前の確認をお願いしたい。

町長

受験者の動向や採用試験の結果を見るまで、必要な人材を確保できるかわからない状況があつて今回の追加になった。

○介護保険特別会計補正予算

問

介護サービス等給付費を減額するのは、財源が不足するからなのか。

高齢福祉課長

財源不足ではなく、現状での見込みで計上したものである。

○報告第19号、専決処分した和解及び損害賠償の額を定めることの報告について

問

100対0という全て町の責任とし御本人の注意義務はゼロということには若干の疑問を感じるが、今後の施設管理等

については、より一層意識を高めた管理をやって頂かないといけないと思うが。

建設課長

今回は担当課としてもちよつと疑問は抱いていたところではあるが、道路管理の在り方について問われるところであり、今後の維持管理が難しいと思っている。

○報告第20号、林道芋の八重線災害復旧工事の変更契約の締結について

問

運搬距離は当初どのように積算していたのか。

農林振興課長

当初の計画では現場の発生土を利用する計画であつたが、土質が良くなかつたため、合併記念公園の置き場から運搬することになった。



林道芋の八重線竣工

問

敷鉄板はどこに設置するものか。

農林振興課長

工事現場内の支持力の弱い地盤に使用する。

問

合併記念公園の現状は公園ではなく、流用土の仮置き場に利用されているが、周囲の方々への環境面での配慮なども進めてもらいたい。

財政課長

一部は地元に管理をしていただいており、工事で発生した土砂の仮置き場として利用している。

○議案第27号

問

宿泊費に関しての規定は現状の単価など実態に見合っているか。

総務課長

近年の人件費や物価の高騰、インバウンドの関係等により単価が高騰している状況は把握しているので、国県の状況等も踏まえて今後検討したい。



■議案第36号 R6農業農村整備事業齊堂地区排水路改修工事（1工区）

請負契約の締結について

契約の相手方 大秀建設株式会社

契約金額 8,437万円

■議案第37号 R6農業農村整備事業齊堂地区排水路改修工事（2工区）

請負契約の締結について

契約の相手方 有限会社富山産業

契約金額 6,182万円

■議案第38号 令和4年度林道西平線災害復旧工事（4号）

請負契約の締結について

契約の相手方 上洲建設有限会社

契約金額 8,388万6千円



林道西平線
災害状況

■諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

源島 真弓氏（須恵） 適任

※法務大臣の委嘱で任期は3年。

法律に基づいて人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をする。

条例改正

▶議案第24号 熊本市市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

▶議案第25号 人吉球磨広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

▶議案第26号 あさぎり町一般職の職員の給与に関する条例及びあさぎり町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▶議案第27号 あさぎり町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及びあさぎり町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例について

▶議案第28号 あさぎり町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

日本遺産構成文化財等を生かす 取り組みは



2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

みなごし
皆越 てる子 議員



問

上村相良氏関連
遺跡、白髪神社、谷
水薬師堂周辺等の日本遺
産を活用したウォーキン
グ大会の取り組みについ
て。チラシの表はカラー
印刷で文化財を紹介、裏
面に文章による詳細な説
明がある。この活用は。

以前は活用されていた
ものと思うが、現在は活
用できていない。

教育課長

境内から上村城
址跡までの上り時
間15分。上村城址跡から
石地藏麓武家屋敷群まで
下り15分と記載されてい
るが現在は。

問

豪雨災害の影響による
ものと思うが崩落等によ
り通行できない状況。

教育課長

埋蔵文化財の包蔵地と
いうことで指定。文化庁
へ申請する必要がある。

問

文化財に指定。
上りはできて下り
はできない。疑問に思う
が。

教育課長

今後、現場を確認し
町長・教育課・商工観光
課と協議をしていく。



麓城址遊歩道前看板

問

谷水薬師駐車場
をスタートゴール
というコースを設定して
いるので修復工事をすべ
きではないか。

教育課長

問

小学校体育館の
トイレ洋式化の状
況把握は。

教育課長

免田・須恵・深田小体
育館については洋式化が
できていない。

問

小学校体育館の
洋式化への計画は。

公立学校施設のトイレ洋
式化及び公衆トイレの現
状は

問

文部科学省の
令和5年9月1日
現在の調査によると、洋
便器化率68・3%、和便
器率31・7%という事
だが、町の現状は。

教育課長

校舎内の洋式化は
100%。

問

平成29年・30年度の改
修にも交付金を一部活用
している。今後、交付金
を活用した改修に取り組
んでいきたい。

教育課長

問

国の学校施設環
境改善交付金を活
用し、トイレの改修に努
めていただきたいと思っ
た。

教育課長

現段階では具体的な計
画はない。



免田小体育館トイレ



町指定史跡名勝天然記念物の維持管理等は

かがやま みつこ
加賀山 瑞津子 議員

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。



問

町には29の指定があるが、老朽化や環境の変化が進む中で細心の注意が必要とされているものも多い。指定物の中に、上・深田の小学校の大きな木もある。運動場や道路への倒木による事故の可能性もあると思う。危機管理については。



明治36年に深田小学校の新築時に児童が植えた11本のくすの木

教育長

学校では月1回安全点検を行っている。過去に鹿児島で老木の倒木によ

る死亡事故も起きている。台風前とかには再度周知をして確認・安全管理を行う様に指導している。

問

指定物の表示を整理して、ウォーキングやフットパスをされている方々と連携しながら、名勝のPRしていく事も大事ではないか。

例えば、谷水薬師の紙つぶての仁王像二体が稲富家の大銀杏から作られたエピソードや、地名が入ることが珍しい本目遺跡発掘の免田式土器など様々なストーリーも併せて伝えながら、今後地元の人達や子ども達への周知を進めるべきでは。



「コシジロヤマドリ」旧上村の村鳥
白髪岳周辺に生息する準絶滅危惧種
(写真は町HPより)

教育長

学校においては初任の先生の地域学習、子ども達は文化財等の研修をおこなっている。学校でも掘り起し温めながら今一度郷土に向けての思いを募らせていくような教育に生かしていきたい。

デマンド交通の今後の展開は

問

デマンド交通の課題として、デジタル技術の活用(利用方法の多様化)の考えは。

デジタル政策審議監

電話予約に併せてIT技術を取り入れた予約システムを導入しているところもある。地域DX推進計画で利便性の向上を位置づけている。その中で出来るところを考えていきたい。

他の質問

●ドローン活用における民間との連携を

コスト高に見合う支援は



2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

もりおか つとむ
森岡 勉 議員



問

海外での紛争や
円安等により輸入

飼料・肥料・燃油の高騰が長期化し、3年前より5割以上に高くなっている。加えて令和元年からのコロナ禍により、市場価格が暴落し畜産農家の営農と生活基盤を非常に揺るがしており、畜産経営の継続支援はどうなっているのか。

農林振興課長

本年度、12月の議会に畜産農家に対し、肥料・飼料価格の高騰や、今回は、子牛価格の下落などを総合的に勘案し3千5百万円を畜産農家へ経営継続支援金として助成したい。

問

畜産農家が離農

されると、再生はもちろん、地域での耕畜連携事業に影響が出てしまっているのでは。

農林振興課長

地域再生協議会において耕種農家等合意調整を図りながら進める。

町長

畜産農家につきましては、厳しさは認識している。今後、人吉・球磨地域への定住・移住や畜協の合併による市場一本化に向けて今後、輸送等の助成の検討が必要と考える。

問

第3次総合計画
への取組みについて、「あさぎりの未来づくり」への取組み、税制

改革により、本町での税収減はどの位になるのか。

税務課長

県の試算によると、県・町分合計で3億6千4百万円と見込んでいる。

町長

町の最上位計画を各家庭に配布し、町づくりの方向性や、施策の基礎を示し、町民一人一人の活動が主体的な町づくり原動力になると思う。

企画政策課長

基本構想を町民で、基本計画を行政が主体とし、持続可能な町づくりを、具体的に4つに分けている。

一、魅力ある就業・産業の構築

一、魅力ある健康福祉の構築

一、魅力ある生活基盤の構築

一、魅力ある教育文化の構築

以上各分野において、持続可能な町づくりを進めて行く。

問

教育文化に関連して、和太鼓において

子供から大人まで幅広く活動される中で、練習場の確保が必要ではないか。

教育長

青少年育成に尽力頂き感謝している。須恵文化ホールは保管場所が課題であり、練習場所については検討を重ねていきたい。

町長

防音対策等考え関係者と協議検討する。





人口減少に歯止め 又は緩やかに迎えるための対策は

かとう ひろし
加藤 弘 議員

2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。



問

人口減少に歯止め又は緩やかに迎えるための具体的な対策は。

町長

新しい流れを作り、若者の雇用機会の創出や子育て支援などが充実すれば、人口減少の抑制に一定の効果が期待出来るのではないかと思っています。

企画政策課長

具体的な対策として。

①「出生率や健康寿命の向上」を目的として、こども家庭センターの新設や保育サービスの充実や学校給食費無償化による子育て世代の負担軽減等を実施している。
②「町外転出の抑制やUIJターンによる社会動態の改善」で、職業紹介所運営や創業支援の事業を行う。

③「地域の魅力向上」を図り、町の魅力アップに繋げる。

④「関係人口・交流人口の創出」のため、イベントの開催を行う他「ALOT」というテレワーク施設を拠点として、「空き家対策事業」に取り組んでいる。



ALOTの事務所

問

あさぎり町の令和13年度の目標人口を12,480人と定めた根拠、及びその時の「一般会計」及び「水道、下水道事業特別会計」の財政状況は。

企画政策課長

自然増減の結婚出産子育ての支援による合計特殊出生率や、社会増減では、転出抑制等による仮定値に基づき算出した。

財政課長

地方交付税については増加傾向で、地方税については減少傾向を見込んでいる。

上下水道課長

令和5年度と比較すると、上水道使用料が2,000万円、下水道使用料が1,300万円減少する見込みとなっている。

問

提案箱の設置場所、利用状況、提案があった事項を活用した実績は。また、ポッポ館等人が集まりやすい場所への増設は。

総務課長

設置は5か所で、利用は今年度2件あったが活用の実績はない。ポッポ館等への設置については今後検討していく。



提案箱の設置状況

問

選挙の投票は、町民の方が行きやすい投票所でできないか。

総務課長

共通投票所ということになるが、メリット・デメリットがあるので、投票所の再編も含めて選挙管理委員会の方で十分議論していく必要がある。

令和7年度当初予算編成の方針は



2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

こまつ
小松

えいいち
英一 議員



問

新年度の予算編成に向けて、どのような政策を進めようとしているのか。

町長

国県の動向や方針を踏まえ、町の第3次総合計画の実現のための予算としたい。

財政課長

重点的事業として、水道施設の再編、防災・減災、子ども子育て支援産業の活性化、公共施設等総合管理計画、物価・原油価格高騰対策、DXの推進、GXの推進に積極的に取り組んでいく。



問

町長の選挙公約の進捗状況について、どう考えているか。

町長

公約である学校給食費の無償化、子ども医療費の現物支給、高齢者の免許返納者に対するデマンド交通無料券の配布などは実現できているが、道半ばという状況である。

問

町の地方債(借入)の残高は約113億円であるが、このうちの約92億円は国から交付税をいただけるので、町の実質的な償還(返済)額は約21億円である。このような有利な地方債や各種基金を活用して経済対策に回す。それによって税収が増え、定住人口が増えて町を活性化させていくと理解すべきではないか。

副町長

財政調整基金を特定目的の基金に移し替える方針で進めるが、その年に必要な施策の財源としても各種基金を充てることもしっかりと認識している。



町内の空き家の現状と今後の対策について

問

町内における空き家の現状はどうか。

総務課長

令和4年度の調査で空き家と判断された物件が674件あり、そのうち危険空き家が46件である。

問

空き家の損壊によって、町・農道の通行者に損害を与えた場合の町の責任は。

建設課長

所有者のみではなく道路管理者である町の責任もあると思う。

問

空き家の除草などをシルバー人材センターなどに委託する作業を、ふるさと納税の返礼品にできないか。

商工観光課長

今後加えることができないのではないかとと思う。





令和7年度予算編成方針と 執行体制は

こたに せつお
小谷 節雄 議員

2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。



問

北口町政としての真価が問われる3年目の予算編成を迎えるが、財政規律堅持という前提の上で、場合によっては単年度実質赤字も覚悟ぐらいの一定の積極的予算編成をするような意思をお持ちか。

町長

人口減少問題は、町における重要な行政課題であると認識している。単年度の支出は単年度の収入で賄うのが原則だが、必要な事業実施に対しては単年度赤字もありうるものと承知している。

財政課長

地方自治体の目的は住民の福祉の増進であり、積立金も必要に応じて取崩し、真に緊急かつ必要な事業の財源として活用する時は活用すべきであると考えている。

問

重要施策に位置づけられている住民負担軽減あるいは負担増抑制については、国の補助金であっても町単独事業でも同一水準の考え方ではないのか。一例として、健診負担金の考え方はどうされているか。あえて上げる必要があるのか。

健康推進課長

健診負担金の考え方は、3割程度を受診者の方の負担ということで設定を行っている。

問

緑の流域治水への取組としての伊賀川改修の具体的な実施見込みは。

建設課長

現在国土交通省と球磨川の流入について調整を行いながら設計をしている。

る。来年度の重点施策としてできれば工事費まで計上したい。

問

文化ホールの活用推進において過去の利用団体が戻ってきているか。施設整備や運用面での課題はないか。

教育課長

まだコロナ禍以前には戻ってきていない。舞台周辺の照明や調光装置といったものが、数十年を経過して非常に老朽化している。



文化ホールでの学習発表会

問

脱炭素推進の農地ソーラーシェアリング事業で、営農との両立と地域への利益還元ができる事業モデルの実現が可能なのか。執行体制として現状で十分か。

企画政策課長

農地とそこで営む農業の連携がひとつにならないう事業実施は難しいと思っており、チーム的に連携してやれるような体制が望ましい。



農地ソーラーシェアリング

免田地区防災訓練は



2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

とよなが きいち
豊永 喜一 議員



問

町は、令和6年
10月27日、人吉盆

地南縁断層を震源とする
震度7の地震発生を想定
し、免田地区体育館一帯
で避難所開設運営と避難
訓練を実施した。

参加した住民や生徒ら
が協力して避難所を開設
し、共助の重要性につい
て理解を深めたと思われ
るが、その一方で、災害
に対する緊張感、危機感
等、希薄さも感じられた。
自主性が問われる中、免
田地区では、地区防災計
画も1行政区も作成され
ていない。防災訓練の成
果と今後の課題は。

総務課長

成果としては、この訓
練を通じて防災意識の向
上を数値化するの難し
いものの、参加者との対



免田地区防災訓練の様子



世帯代表 受付

話や振り返りから、災害
への備えの重要性を感じ
てもらえたと考えてい
る。課題としては、参加
者の時間を有効活用する
ため、次回の訓練内容や
場所を検討し、今回の反
省点や課題を踏まえ、経
験と結果を次回の訓練に
活かしていきたいと考え
ている。

問

地域防災計画の
中で、学校教育や

社会教育において防災教
育を積極的に推進する
とあるが、現在の小中学校
の防災教育は。

教育長

学校教育では大きく教
科教育と避難訓練となっ
ている。

教科教育においては
理科・社会・保健体育・



家庭科、総合的な学習の
時間で体系的に学習し
地震・火災・火山・風水
害等の自然災害に関する
知識の習得、その際に必
要な行動を学んでいる。
また、発達段階に応じて
ハザードマップを用い
自分の居住地におけるリ
スクを確認したり、避難
訓練については、大体各
学校4回程行っていて
4月に不審者侵入対応か
ら出水期の洪水等、9月
に地震、11月に火災訓練
を行っている。

●他の質問

くま川鉄道について



みぞぐち 溝口 峰男 議員

ごみ処理施設建設予定地の方針は



2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。



ごみ処理施設建設予定地

問

住民の関心が高まっているが、施設の周辺住民説明会が行われていると聞いているが、住民の意向はどのようなものだったのか。

町長

人吉球磨クリーンプラザの使用期限が、令和14年度までとなっているので、行政組合所有地の免田ごみし尿処理場跡地が、次期の建設予定地として、基本計画の策定に入ることになった。隣接地区の6区長さん方にこれまでの経緯について事前に説明をした。

問

隣接の区長さん方の意見はどのようなものか。

町長

交付金や搬入路整備等の計画についての質問であった。

問

ごみを燃やすだけの施設でなく、熱量等を生かして、町の活性化に結び付ける施策を理事会に提案できないか。

町長

熱量、そういったものを活用できる助成制度があつたら是非勉強してみたいと思っている。

運動公園体育館進入路及び周辺整備について

問

避難所に指定されている上総合運動公園体育館の進入路は、行き止まりなので緊急時、運動場入口の道路に出られるようにできないか。



上総合運動公園入口

町長

公園の管理上、通行して危険がないということであれば当然つなげてもいいと思う。

問

公園の檜林を間伐・枝打ちをして、明るい公園にできないか。

教育課長

テニスコート周辺も非常に日当たりが悪いので、進入路に近い部分と合わせ検討したい。

奨学金償還の免除について

問

若者定着のため、学校卒業後、地元に住居する場合、奨学生の奨学金償還を免除することはできないか。

町長

若者の定住政策として、奨学金を免除することとは考えていた。要綱を練り上げる必要があるものでまだ実現していない。

旧上庁舎跡地の住宅用地利用について

問

庁舎跡地を小学生以下の同居親族等の入居条件を付し住宅用地として、無償で分譲できないか。

町長

上地区の住民座談会でも無償分譲の話があったが、土地利用については無償か有償かも含めて検討の時間をいただきたい。

選挙公約実現の進捗状況は



2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

はしもと まこと
橋本 誠 議員



問

選挙において掲げた公約が幾つかあるが、公約された事業は何を取り組まれたか。

町長

子育て世代の経済的負担の軽減で、学校給食の無償化、子供医療の現物支給を完全実施、運転免許証返納者にデマンド交通のチケット交付。継続事業では、上水道の整備、国土強靱化関係で伊賀川の整備が進捗している。

運転免許証返納者用デマンド交通チケット

150円券 (見本)

300円券 (見本)

※150円券の対象は、障がい者手帳をお持ちの方



問

子育て世代の経済的負担軽減で、小中学校の給食費は無償化となったが、保育料の無償化に関してもう少し考えていく必要があるのでは。

町長

現在検討中だが、生まれた子供さんを保育所に預ける率から言えば90%以上は保育所や、認定こども園に預けられている現状があり、自宅保育されている方は少ないということから、保育料の無償化についても前向きに動いている。



問

能力・技術向上のための資格習得への支援を行いますという項目があるが、このことについての現状は。

町長

以前は能力開発センターが人吉にあり、リフトとか特殊機械の資格が取れたと思っているが需要があれば是非考えていきたい。

問

来年3年目を迎えるにあたり選挙において公約をされた事業の中で、重点的に取組たいと思うのがあるか。

町長

継続性がある事業については、早期竣工を目指してやっていきたい。例えば上水道の整備であったり国土強靱化に絡む事業に関しては、重点的に優先したいと思っている。

総務建設経済常任委員会

9月19日（木）



石田橋視察の様子

・陳情第1号石田橋の架け替え工事着手に関する陳情書について（建設課）
現地調査を実施後、陳情書については、「趣旨採択」とする。

10月15日（火）

・町有地や町道の雑草繁茂状況現地調査（財政課・農林振興課・建設課）
主な場所11か所について確認を行った。

11月18日（月）

・町道薬師堂線道路改良工事現地調査（建設課・商工観光課・教育課）

問 紅葉の時期に全面通行止めとなっているが、道路の開放はできないか。

答 数日でも道路の開放を行うと工事期間に支障がでる。納期までに完了しない可能性があるのでできない。

問 麓地区の馬場通りから麓城址へ上る遊歩道が立ち入り禁止になっているが、整備はできないか。

答 協議する。

12月2日（月）

現地調査により令和7年度予算要求の会議を実施。



谷水薬師線道路拡張工事

厚生文教常任委員会

9月19日（木）

・しらがね寮移譲先募集要項について（生活福祉課）

移譲条件・業務の引き継ぎ・契約、協定地、施設の引き渡し等について審議。地元産食材の活用や、施設利用者への食の提供時の配慮について申し入れをした。

10月1日（火）

・免田小プレハブ教室視察（教育課）

町所有の免田小プレハブ教室は現在耐震構造もなく、雨漏り等の問題もある。図工

室としての活用とプレハブの半分を免田学童でも使用中であるため現状について、学校長・学童責任者から話を聞いた。

10月31日（木）

・住民健診の個人負担額等について（健康推進課）

問 住民健診の個人負担額の値上げについては、物価高騰等により住民負担額が増額している中での引き上げはどう考えるのか。

答 医療費の削減と健康寿命をのばすためにも健診の受診を勧めていきたい。

・コロナワクチン接種に関する現状について（健康推進課）

・国民健康保険特別会計の運営について（健康推進課）

・町内の放課後児童保育クラブの状況について（生活福祉課）

11月27日（水）

・免田学童クラブの生涯学習センターの使用について（教育課）

・国民健康保険特別会計運営について（健康推進課）

問 現在は町から繰り入れを行い独自の税率で対応している。極端な税率のアップは負担が大きくなるのでは。

答 標準税率にむけ今年度中に住民への周知を含め、町の方針性を示す。





人吉球磨広域行政組合議会

11月29日（金）

令和6年第4回定例会が開催された。湯前町議会議員の任期満了に伴う改選により、10番遠坂道太議員・11番田山浩平議員が指定された。議会運営委員選任では、23番皆越てる子議員が選出された。

認定第1号 令和5年度人吉球磨広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について
質疑採決の結果、全員異議なく委員長報告のとおり認定することに決定した。

令和6年度一般会計補正予算について
債務負担行為による8件。

議案第8号 熊本県市町村総合事務組合の共同する事務の変更及び規約の一部変更について
起立採決の結果原案の通り可決した。



公立多良木病院企業団議会

9月5日（木）

第3回定例会が開催、条例の一部改正3件と病院事業等会計補正予算（第1号）病院事業等、地域包括支援センター、病児・病後児保育、2診療所の5会計の決算認定について、いずれも可決、認定された。なお、経営支援等に関する特別委員会については廃止された。

12月5日（木）

第4回定例会が開催、湯前町議会議員の改選に伴い、空席となった副議長にあざぎり町議会選出の豊永喜一議員が指名された。一部変更または改正の条例2件、病院事業等会計補正予算（第2号）、上球磨地域包括支援センター特別会計補正予算（第1号）について、いずれも原案どおり可決された。



上球磨消防組合議会

12月3日（火）

令和6年第2回上球磨消防組合議会定例会が開催され、5件の議案が上程され全会一致で可決された。主な内容は、令和5年度一般会計決算認定、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更、上球磨消防組合消防本部及び消防署設置条例の一部改正、職員給与条例の改正、負担金割合を定める特例を定める条例の制定、補正予算の追加で、令和6年一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1,938万5千円を追加し、予算の総額を9億4,938万5千円とするもので、歳入の財政調整基金繰入金・前年度繰越金を、歳出で職員給与や預金利子に充てるもの。



後期高齢者医療広域連合議会

11月1日（金）

・令和5年度後期高齢者医療特別会計専決処分報告及び承認、令和5年度決算認定、令和6年度補正予算等の8議案を審議。

主に30万人の被保険者に対する保険給付等の経費。

歳入総額3,156億3,631万円。
歳出総額3,061億2,721万9千円。
差引残高95億909万円を令和6年度に繰り越した。

歳出で保険給付費総額2,994億4,031万8千円は支出の97・82%。

令和4年度からの団塊の世代の後期高齢者への移行により被保険者は増加。5年12月現行の保険証の新規発行が終了しマイナ保険証を基本とする仕組みに移行。重要な制度改正を控えている中、今後とも国・県・市町村と連携して適切な制度運営に取り組む必要がある。



11月5日
神奈川県葉山町



各種委員会等の多岐にわたる
議会中継について

議員視察研修

■ 神奈川県葉山町
■ 千葉県匝瑺市



11月6日
千葉県匝瑺市



脱炭素社会に向けた事業に
ついて

第68回

町村議会議長全国大会
及び産業行政視察報告



11月13日

東京NHKホールにおいて

第68回町村議会議長全国大会に出席。来賓に石破内閣総理大臣、衆参議院議長他衆参両議院出席のもと、少子化対策の推進及び東京一極集中の是正を求める特別決議他を満場一致で採択。

同日場所を全国町村会館へ移し、県関係国會議員への要望と意見交換会

に出席し地域の課題を国會議員に具申しした。

第68回町村議会議長全国大会



11月14日

産業行政視察で滋賀県彦根市の（一社）近江鉄道線管理機構で今年からスタートされた上下分離方式について研修を受けた。沿線自治体間の費用負担について苦慮されたとの事であり、球磨郡においても同様な事が予想される。



近江鉄道



地方自治の未来を創る調査特別委員会報告



地方自治の未来を創る調査特別委員会では、町民の皆様の意見を町政に反映していく事で開かれた議会を目指し、議会に関心を持ってもらうための対策として、町民との意見交換会を行っています。

10月25日（金）に地域おこし協力隊6名、12月24日（火）に商工会青年部4名と意見交換会を行い、議会からは少人数の出席で、リラックスした雰囲気の中でお互い本音で語り合え、これからの町政への参考にさせて頂きたいと考えています。今後、このような機会を増やしていきたいと思いますので、興味がある方は議会事務局までお尋ねください。



地域おこし協力隊との
意見交換会



商工会青年部との
意見交換会



ありがとうございました！



商工会女性部から綺麗なお花を頂きました。



11月～1月活動内容一覧

月 日	行 事 名	参 加 者
11月	1日	議員懇談会・全員協議会
	3日	令和6年度第18回白髪神社奉納少年剣道大会
	5日～6日	議員視察研修（神奈川県 他）
	7日	上球磨正副議長会（多良木町）
	8日	球磨郡定例議長会（相良村）
	11日	あさぎり心道館創立50周年記念祝賀会（町内飲食店）
	13日～15日	全国議長研修（東京 他）
	16日	戦没者追悼式（せきれい館）
	17日	あさぎり町文化・芸術祭（須恵文化ホール）
	18日	総務建設経済常任委員会
	22日	全員協議会
	27日	厚生文教常任委員会
	29日	畜産振興ふれあい祭り（錦町）
		議長 厚生文教常任委員長
12月	2日	議員懇談会・全員協議会 地方自治の未来を創る調査特別委員会
	3日	議会運営委員会
	10日～13日	第7回会議（12月定例会）
	12日	総務建設経済常任委員会、厚生文教常任委員会
	13日	広報調査特別委員会
	17日	中学生一日議会
	21日	国道219号整備改良促進期成同盟会総決起大会（宮崎県西都市）
	26日	球磨郡定例議長会（人吉市）
	28日	あさぎり町消防団年末警戒
1月	4日	あさぎり町成人式（須恵文化ホール）
	5日	あさぎり町消防団出初式（向町河川公園）
	6日	議員懇談会・全員協議会・公共施設マネジメント調査特別委員会
	9日	広報調査特別委員会 産業活性化協議会「新春の集い」（ポッポー館）
	17日	第8回会議、厚生文教常任委員会、広報調査特別委員会
	19日	令和7年上球磨消防団連合会放水競技大会（多良木町）
	20日～21日	総務建設経済常任委員会視察研修（大分県佐伯市・大分市） 厚生文教常任委員会視察研修（福岡県みやま市・熊本県南関町・荒尾市）
	23日	令和6年度第2回県町村議会議員研修会（オンライン）
	27日	広報調査特別委員会
	30日	あさぎり町食生活改善推進協議会祝賀会（ポッポー館）
	31日	上球磨正副議長会広報研修会（あさぎり町）
		議長 広報調査特別委員長 正副議長

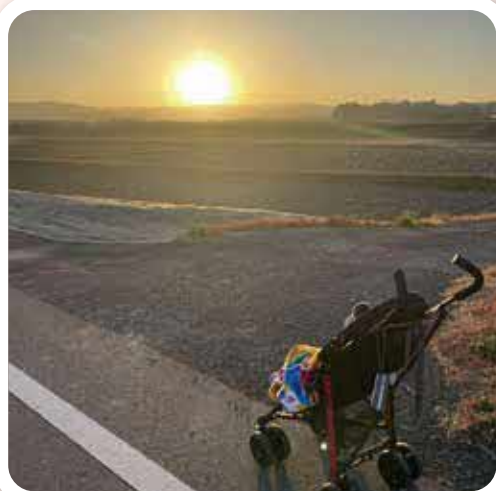
町民の声

あさぎり町に帰ってきて

私はあさぎり町で18年育ち、進学とともに地元を離れ、出産を機に10年ぶりにあさぎり町に帰ってきました。進学先や就職先で地元があさぎり町だと言うと「いい所だね～」と言われることが多く、嬉しく感じていました。帰ってきてからは親になったということもあり、学生の時とは違う視点であさぎり町を見ることが増えたように感じます。食育に力を入れてくださっていることを知り、未来ある今後の子どもたちが食べていく給食で、あさぎり町ならではの食育にますます期待し、家庭でも地産地消を実践していければと思っています。そして私たちが子どもの頃にたくさん遊んでいた岡留公園がリニューアルされることになり、子どもたちの思い出の場所になっていくんだろうなと嬉しく思います。のびのびと遊べる環境を作ってください、感謝しています。今後も「あさぎりいい所だね～」と言われた時にはたくさんの自然と盛んな農業・畜産業でおいしいものがいっぱいあると自慢できるあさぎり町であることを願います。

このコーナーは町民の皆さまの日頃の活動状況や議会・町に関する要望等を寄稿していただき、作成しています。議員が依頼に伺った際は、ご協力をお願いします。

免田西（永才）緒方^{おがた}千夏子^{ちかこ}さん
律喜^{りつぎ}ちゃん



球磨川堤防から夕日を望む律喜ちゃん

編集後記



新年明けましておめでとうございます。本紙が皆様のお手元に届く頃はもう2月上旬となり、厳寒の中にも春の兆しも感じられているのではないかと思います。マイナ保険証・キャッシュレス決済・電子申請など、身の回りのあらゆる面にデジタル化という波が押し寄せており、その急速な進展と変化には抗えないものと痛感する日々ですが、そのような中でも、議会だよりはアナログ代表格（紙媒体）としての存在感を堅持し、議会活動を分かりやすくお知らせする紙面づくりへの努力を広報委員一同続けてまいります。本年もご愛読と厳しいご指摘等をよろしくお願いいたします。（小谷 節雄）

編集発行者

議長 小見田 和行

広報調査特別委員会

委員長 橋本 誠

副委員長 岩本 恭典

委員 小松 英一

加藤 弘

小谷 節雄

皆越 てる子

